6月の予定

日	月	火	水	木	金	土
センター利用時のお願い ＊水分は各自でご用意ください。 ＊外で遊ぶ時は、帽子をかぶりましょう。			1	2	3	4
5	6	7	8 身長体重計測日 9:30～	9 ミニ講座 10:30～	10	11 アロマサシェを作ろう 週間終
12	13 七夕飾り作り 週間始	14 ミニ講座 10:00～	15	16 ミニ講座 10:00～	17	18
19 わかば相談 11:00～17:00	20 わかば相談 9:00～13:00	21	22 身長体重計測日 9:30～	23	24	25
26	27	28 ベビークラス 10:30～	29 ミニ講座 10:30～	30	毎週水曜日は体操の日 ラジオ体操やストレッチをします。 気持ちよく体を動かしましょう！	

～１１日（土）アロマワックスサシェを作ろう週間

ロウ、ドライフラワー、アロマオイルを使ってアレンジを楽しみながら作ってみましょう！

８日・２２日（水）身長・体重計測日　９：３０～１２：００

身長・体重を計測したり、育児の相談等にも応じます。

９日（木）ミニ講座「ベビーマッサージ」１０：３０～

（首がすわった頃から８か月くらいの赤ちゃん対象）

ゆったりとお子さんと触れ合いながらベビーマッサージのやり方を教えていただきます。
薄手のフェイスタオル、バスタオルをお持ちください。参加希望の方は予約をお願いします。

１９・２０日（日・月）わかば相談室　　臨床心理士　今村泰洋さん

悩みや困ったことを相談してみませんか。ご希望の方はお早めにご連絡ください。
生涯学習センター・郷相談室にて行います。

１３日（月）～7/7（木）七夕飾り作り週間

親子で笹飾り作りを楽しみ短冊に願いごとを書きましょう。

１４日（火）・１６日（木）ミニ講座「浴衣の着付けをしよう」１０：００～１１：３０

簡単できれいに浴衣を着たり、お子さんに着せるコツを教えていただきます。浴衣のない方はこちらで用意します。参加希望の方は予約をお願いします。

２８日（火）ベビークラス　大島町　栄養士　１０：３０～

離乳食やご家族の食事について「Ｑ＆Ａ」等。一緒にお話しましょう。身体計測もできます。

２９日（木）ミニ講座「ストレッチをしよう！」　川島恵子さん１０：３０～

音楽に合わせて、皆でからだを動かしましょう。

毎週水曜日は体操の日！！１０：３０頃から１０分程度です😆

皆さんにひろばで遊んでいただくために以下のご協力をお願いします。
- 来所する場合は親子ともに自宅で検温をして、マスク着用（大人）をお願いします。
- 玄関で必ず手の消毒をしてください。
- 受付時に来所者全ての方に検温を実施します。
- 機嫌が悪い、微熱や咳、鼻水、喉の痛み、感染症、または疑いのある場合（ご家族に体調不良の方がいる場合も）は施設の利用をお控えください。
- 完治したと思った後でも、体内にウイルスが残っていることがあるので、十分に休養し体力が戻ってから利用しましょう。
- 帰り際、使ったおもちゃは使用済みおもちゃ用のかごの中に入れるようにしましょう。

※新型コロナウイルス感染状況により、子育てひろば開放、催しなど、急遽中止・変更となる場合もありますので、ご了承ください。

大島町子ども家庭支援センター　**通信253号**（2022年５月発行）

わ～わ・くらぶ

子ども家庭支援センターは、妊娠期～１８歳までの子どもと家庭の総合相談の窓口です。子ども本人、保護者、子どもに関わる方、どなたでも相談できます。子育てについて、困っている事や悩んでいることがあれば、どんなことでもお気軽に相談してください。

子育て交流ひろば

〇乳幼児親子の出会いの場、ゆっくり過ごせる場所です。
〇子育ての情報交換や仲間づくり
〇子育ての講座や行事
〇子どもと家庭の相談も随時、お声かけください。
〇授乳やおむつ替えが出来るスペースがあります。

利用時間　月曜日～土曜日（祝日を除く）
　　９：３０～１６：００
所在地　大島町野増字大宮
　　野増地域センター内
電話　０４９９２－２－２３８１
E-mail c050701@town.tokyo-oshima.lg.jp

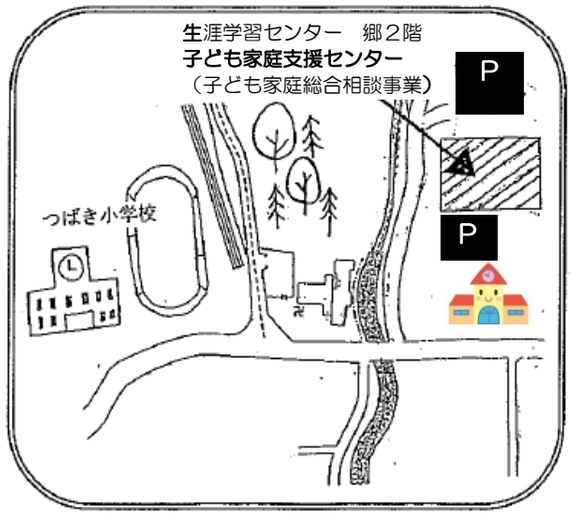
子どもと家庭の相談

・育児の仕方や子どもとの関わり
・子育ての悩みや家事の事・子どもの発達や行動
・保護者の気持ち　・療育にお困りの時
・子育ての支援についての情報提供
＊相談内容により、他の機関などをご案内する場合もあります。

虐待に関する相談

虐待に気づいたら、虐待が疑われる場合は速やかに連絡相談をしてください。連絡、相談された方が特定されないよう秘密は守ります。

利用時間　月曜日～金曜日（祝日を除く）
　　９：００～１７：００
所在地　大島町元町字丸塚５４８－１
　　大島町生涯学習センター・郷２階
電話　０４９９２－２－２３９８
E-mail c050701@town.tokyo-oshima.lg.jp



春から初夏、そしてこれから梅雨と、季節の移り変わりを体感する時期になります。体がまだ暑さに慣れていないこの時期、急激な暑さや梅雨時の蒸し暑さが、熱中症を引き起こします。気温がそれほど高くなくても、湿度が高いと汗が出にくくなるため、油断はできません。こまめな水分補給や通気性の良い衣服選び、エアコンを上手に使って快適に過ごせるよう工夫していきましょう。

また、梅雨に入るとしとしと降る雨に憂鬱な気分になりがちですが、紫陽花の花がきれいに咲く時期でもあります。傘をさして長靴を履いて家族で「アジサイレインボーライン」をゆったりと、歩いてみるのはいかがでしょうか？

６月４～１０日は　「歯と口の健康週間」

子どもの歯は、表面のエナメル質が薄く「むし歯」になりやすいのが特徴です。乳児の時のケアがその後の永久歯に影響するそうです。赤ちゃんに歯みがきを習慣づけるタイミングは「歯が生え始めたらすぐ」生え始めの頃はまだ歯ブラシを使う必要はありません。１日１回寝る前に清潔なガーゼを人差し指に巻き付け、歯を丁寧に拭くだけでＯＫ！４～８本生えてきたらハブラシを使います。１歳児くらいまでは唾液の自浄作用で口内の衛生を保てるので、嫌がるときは無理強いせず、ゆっくりと進めましょう。食後にお茶や水を飲むだけでも口内がきれいになりむし歯予防になるそうです。

《年齢別のむし歯になりやすい歯》

1～2歳　上の前歯
ミルクや母乳、スポーツドリンクなどを飲むと、ここにむし歯ができやすくなります。

2～3歳　奥歯のかむ面の溝
奥歯が生えると、そのかむ面に汚れがついてむし歯が増えます。上の歯、下の歯ともに歯の溝をしっかりみがくように意識しましょう。

歯みがきのポイント

- ひざの上に子どもを乗せ、寝かせみがきをします。
- 鉛筆と同じように歯ブラシを持ち、軽い力で、できるだけ細かく動かします。
- 1 本 1 本磨くつもりでみがきます。
- 前歯は歯ブラシを 90 度にあててみがきます。
- 奥歯の歯と歯茎の間、歯と歯の間、歯の裏は特に丁寧にみがきます。

かむことは大切

あごの骨や筋肉の成長を助けます。

だ液の分泌が盛んになり、消化を助けます。

脳の動きが活発になります。

歯肉に刺激が伝わり、歯が支えている骨や組織が丈夫になります。

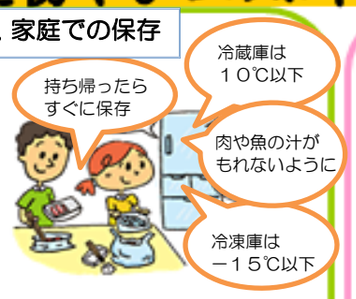
あごの骨や筋肉の成長を助けます。

食中毒を防ぐ６つのポイント

１．買い物

- 肉、魚、冷凍食品は最後
- 肉、魚はビニール袋に入れる
- 寄り道しないで！

２．家庭での保存



- 肉、魚の汁に注意！
- 詰め過ぎに注意！

３．下準備

手を洗う！

- 解凍は冷蔵庫、電子レンジで
- 解凍後の再冷凍は禁止
- 布巾、タオルはしっかり乾燥

４．調理

肉、魚は十分に加熱

５．食事

- 食べる前に石鹸で手を洗う
- 作った料理は長時間同室温放置しない

６．残った食品

- 清潔な容器に保存
- 温め直す時も十分に加熱
- 思い切って捨てる
- あやしいと思ったら食べない

気温や湿度が高くなるこの時期は、食中毒に注意しましょう！

～ひろば～　４・５月の窓から

ミニ講座「赤ちゃんとママのからだをほぐそう」

こいのぼり作り

親子スポット「夏野菜の苗植え」

老人クラブ増木さんに指導していただき夏野菜（きゅうり、プチトマトなす、ピーマン、ししとう）の苗植え。とうもろこし、いんげんの種をまきました。収穫をお楽しみに！

アロマサシェ作り

６／１１までやっていますので、作りに来てください！